

# アニメ中間素材

## アーカイブの

### 現状と課題

1本のアニメは、絵コンテや原動画、背景画など大量の中間素材によって生み出されるものです。完成した映像作品だけでなく、こうした中間素材を保存・管理し、後世に活用の機会を残すアーカイブ活動は、日々大量のアニメ作品が生産されている日本において、喫緊の課題と言えます。開志専門職大学アニメ・マンガ学部が新たに開設する新潟視覚芸術研究所（RIVNA）では、このアニメ中間素材アーカイブの現状と課題を検証するため、文化庁、大学、美術館、アニメ制作会社よりそれぞれ専門家のゲストを招き、多角的な観点からアプローチを行います。



## Kick off シンポジウム

開催日時

2022年6月4日(土)

13:30 - 17:00 (開場 13:15)

会場

開志専門職大学紫竹山キャンパス S405・406

登壇者（順不同、敬称略）

椎名ゆかり 文化庁 芸術文化調査官（メディア芸術担当）  
石田美紀 新潟大学 アニメ・アーカイブ研究センター共同代表  
山口洋三 福岡アジア美術館 学芸課長  
清水英利子、飯沢洋子 トムス・エンタテインメント アーカイブ課

進行

木村智哉 開志専門職大学 アニメ・マンガ学部

参加費無料

お申込先（対面・オンライン共通フォーム）

<https://forms.gle/kv9cPdr7XLzV8K8y6>



主催

開志専門職大学 アニメ・マンガ学部、新潟視覚芸術研究所（RIVNA）

お問い合わせ

開志専門職大学 アニメ・マンガ学部 合同研究室

〒951-8063 新潟県新潟市中央区古町7番町1010番 古町ルフル10F

Tel:025-378-1694 / E-mail: f\_gouken@kaishi-pu.ac.jp

・ご来場には公共交通機関をご利用ください。

・会場は古町ルフルキャンパスではございませんのでご注意ください。



バスターミナル1番のりばにて  
「南部営業所行き」乗車（約6分）  
「弁天橋」にて下車し徒歩（約1分）

紫竹山キャンパス